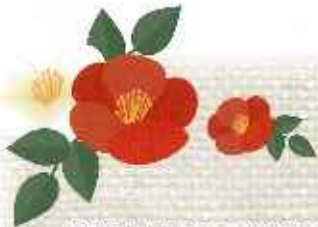


# 郷土

つながる荘原 笑顔の未来  
活かそう 人を 歴史を 資源を

発行／荘原コミュニティセンター  
出雲市荻川町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602



## 新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、皆様方には当センターの事業推進に格別のご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。さて、昨年は、コロナもやっと収まりをみせ、コミセン事業もほぼ計画通り進めることができました。それぞれの事業では、地域の沢山の皆さんに企画から準備・実施までの様々な場面で関わって頂き、荘原のまちづくりと活性化にご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。また、たくさん子どもたちが、様々な事業に関わり、参加してくれてとても頼もしく感じました。本年も、様々な年代の皆さんにコミセンの事業に参画していただければ強く思っています。今まで通り活気ある、そして利用しやすく親しみやすい荘原コミュニティセンターとなるよう職員一同努力いたします。今年も変わらぬご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。皆様のご健康とご多幸を祈念し新年のごあいさつといたします。

荘原コミュニティセンター センター長 原 悟司  
チーフマネジャー 池淵 陵子  
マネジャー 小松原由子・糸川 陽子・錦織 陽司



12/19  
(火)



## 彩り鮮やかに… 「ミニ門松」を作り、新年を迎える準備をしました

自主企画事業

ふれあい交流部



昨年に引き続き江角俊明さんを講師にお迎えして、「ミニ門松作り」を実施しました。いつの間にか会社やお店に飾られる門松を見ることが、めっきり少なくなりました。しかし日本人として、生命力の象徴である年神様を迎える印として「門松」を飾る文化は大切にしていきたいものです。前年度に引き続き参加して下さった方もあり、レベルアップして「去年より上手にできたわ!」と満足しておられ、大変嬉しく思いました。



11/21  
(水)

## 大豆の刈り取り

自主企画事業



こども倶楽部



大豆が収穫の時期を迎え、荘原幼稚園・荘原保育園・東部保育園の先生方と大豆の刈り取りを11月21日に行いました。今年は猛暑のために、例年なら行う「土寄せ」を行えなかったり、暑さで少し枯れてしまったりと、大豆の量が足りるのかひやひやしましたが、何とか無事に収穫することができました。この大豆を使って年明けの1月～2月に各園の園児達とみそ作りを予定しています。暑さを乗り越えた大豆だからこそ!今年のみそは一味違うのではないかと期待しています。



11/8  
(水)

## 荘原幼稚園だんだんの会

さつまいもをひっばる  
ほし組さん～♪  
にじ組さん～♪  
そら組さん～♪  
こども倶楽部さん～♪



荘原幼稚園のみなさんが、共にいも掘りをした「こども倶楽部」のみなさんを、歌や手遊びでおもてなししてくれました♪

特に楽しかったのが、おなじみ「おおきなかぶ」のお話をアレンジして作られた「おおきなさつまいも」の歌!ほし組さん、にじ組さん、そら組さんと「こども倶楽部」が協力して、ついに大きなさつまいもが収穫できましたあ!!というストーリー。参加者一同みんなにこにこ(^^)

帰りには、素敵なメッセージカードまでいただき、嬉しい気持ちで荘原幼稚園を後にしました。荘原幼稚園のみなさん、素敵な、あたたかな会をありがとうございます。

いただいたメッセージカードは、荘原コミュニティセンターに掲示してあります。ぜひ皆さんもご覧になってくださいな。



11/18  
(土)

## 浅津知子さん講演会「私たちが育む食事」

自主企画事業

日本マクロビオティック正食協会講師であり、消費者庁食品ロス削減サポーターの浅津知子さんをお招きし、講演会を開催しました。雪のちらつく寒い日でしたが、浅津先生のバワフルな講習で元気をもらい、早速今日から試してみよう!と思えるヒントをたくさんいただいた1日となりました。

今回は、調味料の選び方、食品ロスを減らす工夫、腸に良い食材について、小さな子どもの好き嫌いにはどう対応すべきか…等々、参加者の方からお寄せいただいた質問を前もって浅津先生にお伝えしたところ、それぞれの疑問・質問にうまく対応する形で講習に組んでくださいました。浅津先生の頭の中にはきっと、「食」に関する無数の引き出しがあって、講演も、お料理のように作り上げていけるのだらうと思いました。

また、調理の実演をしていただいたところ、驚くほどに野菜のうま味がぐんと引き出されていました。同じ食材、調味料を使っている、こうも違うものか!と目から鱗が落ちた思いです。ここで得た知識を明日に活かし、健康な日々を重ねていきたいものです。



11/23  
(木)

## スケート教室

荘原小学校 PTA 保健体育部共催事業  
青少年育成協議会協賛事業



毎年好評のスケート教室。今年も荘原小学校PTAさんとの共催事業として行いました。親子参加の方や先生方を合わせた総勢60名がリンクイン。見学の保護者さんやスタッフも含めると100人近くが10時のオープンから約2時間、荘原小学校の貸し切りのような状態でスケート教室を行いました。

県スケート連盟派遣の指導員7名(内2名は地元荘原出身の昌子裕さん、長澤淳吉さん)、荘原小卒業生で、国民スポーツ大会少年女子鳥根県代表の現役中・高校生スケーター(錦織柚希さん、長澤世奈さん)のボランティアも加わり、充実の体制で技能別に指導していただきました。

汗だくになり途中で服を脱ぐほど一生懸命に滑っている子どもたち。「うまく滑れてうれしい。またやりたい。」「やってみたくことがたくさんできた。」と、みな笑顔いっぱいです。また、「自己流で滑るよりも、コツを教えてもらって滑ると上達が早いことが良く分かりました。」という保護者の方の声も聞かれました。指導時間は30分程度でしたが、初めて滑った子どもたちもあっという間に上達しました。

## 参加者の感想より

- ・お母さんたちや友達と一緒に競走できておもしろかった。
- ・どんどんスケートがうまくなってとてもうれしかったです。次のスケート教室があったら必ず入りたいです。
- ・子どもが帰ってきて、「楽しかったの」と滑ったのと言っていて安心しました。いろいろ教えていただきありがとうございました。
- ・地元の指導者のうちスケートを習ってこられた中高生さんが、子どもたちに楽しさを教えてくださってありがたいです。地域の良さを生かした親子行事で、これからも続けてほしいです。



## 放課後こども教室

12/8  
(金)

サンタさんがやってきて  
一足早いクリスマス!?

荘原なかよしおはなし会

師走に入ったとはいえ、クリスマスには早い日の放課後、荘原コミセンの集会室には赤ちゃんから小学生の子どもたち、そして、お父さん、お母さんの姿もありました。

今回はクリスマスバージョンとして「大型絵本」や「エプロンシアター」も演目に取り入れ、参加者全員で楽しい時間を過ごすことができました。

最後にみんなで一緒に「あわてんぼうのサンタクロース」を歌っていたら、本当にサンタクロースが登場して大喜び。一人ひとりプレゼントを受け取って、嬉しそうに帰っていきました。

## なかよしおはなし会

開催日時：毎月第2金曜日 15時45分から

開催場所：荘原コミセン

おいでませ館

※乳幼児から小学3年生くらいまでが対象で、どなたでも参加できます！  
※参加申し込みは不要です  
※開催日時および開催場所は変更する場合があります

お問い合わせ

荘原コミセン電話 72-4600まで

12/9  
(土)

子どもクッキング教室  
(クリスマススペシャル!?)

今回は4年生以上19名の参加で、JAしまね「ふあみーゆ」を会場に、4つのグループに分かれて「キーマカレー」と「リンゴと白菜の和風サラダ」作りに挑戦です。出来上がった料理の盛り付けは、色とりどりの食材を好きな形にデコレーションして、クリスマスのイメージで楽しく飾り付けました。一人ひとりが工夫して個性あふれる素敵な「キーマカレープレート」の出来上がりです。目でも舌でも美味しいごちそうができました。



おしゃべり  
できたよー!



11/25  
(土)

## 第19回三世代交流軽スポーツの集い 主催 荘原地区青少年育成協議会

久しぶりに三世代交流事業を斐川第1体育館で開催しました。昨年も計画していましたが、開催直前の感染症罹患患者増加で急遽中止となり、今年は4年ぶりの開催となりました。



次回の参加  
お待ちしております！

今回は、地域スポーツ推進員の皆さんやカラーリング教室の皆さんにお世話になり、5種類の軽スポーツコーナーを設けました。また、「荘原地区健康づくりの会」と地区健康推進員さんを中心とした健康ブース、日赤島根県支部と地区災害対策本部による防災コーナーを体育館内で行いました。さらに、駐車場では、斐川交番、消防団荘原分団、交通安全協会荘原支部のブースを開いていただきました。

多くの団体の皆様にご協力いただき、様々な体験ができる楽しい時間を過ごすことができました。

各ブースを回った皆さんは、最後にガラポン抽選会を実施。特賞が当たった子どもは、笑顔満面ととてもうれしそうでした。

来年度も内容や実施期日を検討して、よりパワーアップした集いを行う予定です。皆さまご期待ください。



11/5  
(日)

## 大黒山 ゆっくりと楽しく登れる 地元の山は素晴らしい！ 環境福祉部

大黒山は通常北から登っていましたが、南から登るのは今回が初めてで、木々の名前を覚えられたらと楽しみに参加しました。

北側と同じく主な木には樹木札がついており、自然観察員の原志男さんの丁寧な説明を聞きながら、ワイワイガヤガヤと楽しく大黒山の頂上へと向かいました。

道中には猪の足跡などがありましたが、草刈りがなされていて、快適に登ることができました。頂上からは斐川平野が一望でき、景色の良さに感動し癒されました。

頂上の兵主神社にお参りして下山しましたが、残念ながら木々の名前は聞いたときだけですぐに忘れてしまいました。しかし、樹木札が助けてくれました。

ゆっくりと楽しく登ることができる地元の山の良さをしみじみと感じました。



### ★メニュー★

- ・生姜とレンコンの混ぜご飯
- ・鮭とじゃがいもの味噌汁
- ・豆乳ハンバーグ
- ・きのこおろし中華和え
- ・りんごパイ

Cooking



11/9  
(木)

## 喫茶やまもも 荘原駅オープンカフェ大盛況!!

喫茶部



絶好の天気にも恵まれた日、初めての試みとして「喫茶やまもも荘原駅オープンカフェ」を開催しました。ふだん乗降利用のみの静かな駅前が、活気に満ちたカフェと野菜売り場へと変わりました。荘原地域以外の方や近隣の介護施設のみなさんの来客もあり、当初予定していた「手作りぜんざい」60食をはるかに上回る107人の来場がありました。材料不足や椅子不足などに焦りながらも嬉しい悲鳴をあげていました。

今回のオープンカフェを通して、きれいな荘原駅は「荘原駅をキレイにする会」のみなさんの3年間のご尽力の賜物であり、通勤・通学の足となる荘原地区の大切な宝であることを改めて認識させられました。みなさんもきれいな荘原駅からどこかへ出かけてみませんか。



11/19  
(日)

## 料理教室 料理部



昨年度に引き続き今年度も「料理工房 創」の周藤明美さんを講師に料理教室を開催しました。

周藤先生の料理は美味しいのはもちろん、栄養バランスが取れ、彩りもきれいなので好評です。

コロナのために作った料理は持ち帰る年が続きましたが、コロナが今年の5月に5類になったのを機に今回は会場の「JAひかわ あぐりキッチンふぁみーゆ」でいただいて帰りました。



12/2  
(土)

## 喫茶やまもも クリスマス会 喫茶部

地域のみなさんにもご案内して、「喫茶やまももクリスマス会」を開催し、80名の参加がありました。当日は、福田純子さんによるマリンパの演奏、福田さんのお母さんによる読み語りもあり、癒されました。

幼い頃のようにサンタクロースの登場やクリスマスプレゼントがなくても、お菓子や飲み物を自分で選ぶ楽しさもあり、「久しぶり〜元気だった?」とおしゃべりに花が咲いていました。クリスマスの飾りつけをした集会室は、終始あたたかな空気に包まれていました。

令和6年度は「喫茶やまもも」が毎月開催できますようにと願いながら、今年最後の喫茶を終えました。



11/14 (火) 11/16 (木) 11/24 (金)

## 元気で長生きするために…

ふれあいサロン  
おいでませの会



11月の「おいでませの会」は、「なのはな園」の職員さんにきていただき、元気で長生きするために何をしたらいいのかわからないのか、どんなことに気をつけたらいいのかわからないのか、について話していただきました。

寒くなると血圧が高くなり、心筋梗塞や脳梗塞へとつながります。冬場はお風呂の脱衣所にストーブなどの暖房器具を置いて、お風呂場と脱衣所の温度差を少なくするといわれています。

血圧は、毎日同じ時間に測ることはもちろん、腕も決めて測ることも大切だとか。高血圧の原因として①塩分の摂り過ぎ②ストレス③運動不足④喫煙などがあるため、減塩を心掛け、ストレスを溜めず、体を動かすことなどが大切だと教えていただきました。

後半は転倒しない体を作るために体幹を鍛える運動に取り組みました。新聞紙を丸めた棒を使って椅子に座ってできる体操や投げる前に一歩前に出て投げる「輪投げ」など、大いに盛り上がった時間でした。

12/12 (火) 12/21 (木) 12/22 (金)

## 素敵な正月飾りや布のクリスマスリースが完成しました!

12月の「おいでませの会」は、各班のボランティアさんたちが材料の準備を当日までに言い、それぞれ工夫を凝らした素敵な正月飾りや布のクリスマスリースが完成しました。

今年はコロナが5類になったこともあり、すべての月の活動を予定通り終えることができました。

協力してくださったすべてのみなさんに感謝いたします。



12/5 (火)

## 地域小サロン

## 山の恵みたっぷりのクリスマスリースを作りました!



幸町サロン



「幸町サロン」は、毎回みんなで一緒に椅子に座ってできる介護予防の体操からスタートします。

12月のサロンは、体操をして休憩(お茶タイム)をした後にクリスマスリースを作りました。

つるを巻いて作ったリースの土台に木の葉や花などをつけていく作業は、配色や配置のバランスなどを考えながらするので、実は頭と手先を使う作業です。毎年作っておられるため、みなさん年々レベルアップしておられるようでした。



11/4  
(土)

## 荘原地区防災訓練を実施しました ～備えあれば憂いなし～

荘原地区災害対策委員会



11月4日(土)に荘原地区の防災訓練を行いました。今年度は、町部の中地区(町部自治連合会の「町南」「町北」「団地」)を対象に実施いたしました。

当日は、大雨による警戒レベル4、市から避難指示が発令され、浸水被害等という想定で防災への啓発と備えをしてもらう機会とした訓練を行いました。各自治会代表の方、災対役員、荘原地区防災担当市職員に参加いただきました。

訓練では、災対本部が、災対用LINEやメール、電話等で災害対策本部を設置し、各自治会に呼びかけ、各自治会は災害状況を本部へ報告しました。各自治会からの報告を受け、各自治会に避難指示を出し、自治会長は各家庭に避難指示を出し、避難指示完了後荘原コミュニティセンターへ避難していただきました。

避難してこられた皆さんに、パーテーション・段ボールの簡易ベッド・簡易トイレの組立を実際に体験していただき、その後、日本赤十字社島根支部の福田直人さんを講師に「災害への備え～風水害～」と題して研修を行いました。災害時に働く人間の心理である「正常性バイアス」と「同調性バイアス」が命を脅かす要因の一つになることを学びました。普段からできる災害への備え等について周りの人と共有することが防災・減災になると思いました。訓練をしないと分からないことも多くあったと感じています。改めて訓練の必要性を感じました。



12/21  
(木)



## 歳末パトロール ～青色防犯パトロール隊～

荘原地区青少年育成協議会  
荘原子どもの安全を守る会



21日は15時から、22日は11時30分から実施。両日とも雪模様の寒い中小生の下校に合わせ、約1時間荘原地区内の各所を巡回していただきました。青パト隊、見守り隊の皆様には日頃から児童の下校時の安全確保や地域の防犯に尽力いただいています。本当にありがとうございます。



### 青パト隊・見守り隊 隊員募集中!!

様のジャンパーを着た方や青色の防犯ランプをつけた車を街中で見かけられることがあると思います。地域の安全は地域のみならず守っていくという有法の方のご協力によって、見守り活動は維持されています。青パト隊、見守り隊の皆さんの活動は、まちの安全安心確保と犯罪の抑止につながっています。青パト隊・見守り隊に協力していただける方を随時募集しています。

詳しくは、荘原コミセン(電話72-4600)までお尋ねください。

受賞 おめでとうございます

11/15  
(水)

## 手話サークルつつじ会: 厚生労働大臣表彰の 受賞について

手話サークルつつじ会  
(会長 昌子 誠)



令和5年11月15日(水)、東京都で開催された令和5年度全国社会福祉大会において、厚生労働大臣表彰(ボランティア功労者)を受賞しました。

「手話サークルつつじ会」は、昭和55年、旧斐川町で開催された手話講習会の参加者が集い、結成された手話サークルです。以来、聴覚障害者とともに手話学習、体験交流や手話、聴覚障がいに関する啓発活動などに長期にわたり取り組んできました。

市町村合併後は、荘原コミュニティセンターを主会場に活動しており、同センター文化祭においても、活動発表や啓発展示など、参加しています。

今後も引き続き、地域での共生社会の実現に向けて、活動を続けていきたいと考えています。

11/27  
(月)

## 県民いきいき活動奨励賞受賞

島根県庁において、授賞式が行われました。

荘原地区寿昌クラブ連合会 荘和会

平均年齢80歳の会員たちで町内の神社境内やコミュニティセンターの清掃、児童の見守り等を長年にわたり活動を行っており、清掃活動とレクリエーションを組み合わせることで、参加者の意欲を高め、生きがいにもなり、長くにわたり活動を行うことにつながっています。

また、新規会員の加入促進活動も行っており、仲間づくりに積極的に取り組んでいます。

以上の活動内容が評価され、受賞の運びとなりました。



### ●受賞者コメント(会長 緒田清春)

この度の受賞を一同光榮に思っております。高齢者が地域の一員として活躍に取り組み、盛り上げていく事は、地域の誇りになるだけではなく、己を活性化し、生きがいを感じる事が出来ます。



## 写真でたどる荘原

Vol.10

あの日あの時～そして現在

## まちづくり部



### 開局当時を偲ぶ! 荘原郵便局

明治32年(1899)3月21日、荘原に初めて郵便局が開設された。当時の吉岡医院の北隣に「荘原郵便取扱所」として開局され、明治38年4月には、「荘原郵便局」と改称。

左の写真は、町中にあった局舎玄関前で撮影されたもの。制服姿の職員や帽子・業務用の靴、自転車が往時を偲ばせている。

昭和44年(1969)5月、新局舎が完成し、荘原北新町(旧国道9号線沿い)に移転し、その後、平成6年(1994)1月、荘原コミュニティセンター前に新築移転して現在に至る。



▲集配事務開始を祝う! 旧荘原郵便局



▲荘原郵便局全景(令和5年10月8日)

荘原コミュニティセンター「まちづくり部」では、引き続き皆様から懐かしい荘原の写真などを募集しています。ご自宅に懐かしい写真などありましたら、荘原コミュニティセンターまでご持参ください。

## お礼



### しめ縄のご寄贈

今年も宇賀田 耕さんが、立派なしめ縄を手作りしてくださいました。荘原コミセンの玄関に飾らせていただき、毎年気持ちよく新年を迎えさせていただいております。ありがとうございました。

### 荘原コミセン年末大掃除

12月13日(水)、荘原コミセンの教室・サークルの皆さんにコミセン内の大掃除を行っていただきました。普段なかなか手入れできないところも、一生懸命きれいにしてくださいました。おかげさまできれいなコミセンで新年を迎えることができました。大掃除に参加して下さいました皆さん、ありがとうございました。



## 令和6年度 荘原コミュニティセンター団体育成補助金のご案内

～荘原地区の元気な団体を応援しています～

対象：地域の事業及び活動を行う荘原地区の団体、グループ(営利を目的としない)を募集します。

目的：各団体・グループ育成支援により、地域活性化につなげる。

助成額：1団体につき2万円程度(5団体)

締め切り：3月15日(金)

### 環境委員のみなさまへお願い

出雲市環境保全連合会荘原支部

今年度の自治会美化活動が終了した自治会は、報告書の提出をお願いします。

提出いただきました自治会には、出雲市指定の燃えるゴミ用ごみ袋(大10枚入)をお渡しします。(FAXで提出の場合は次月の文書配達でお届けします)

※提出のメ期 令和6年2月29日(木)

香典返し 金一封

ご寄付御礼

皆様からお寄せいただきましたお志は、荘原地区内の社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。ご寄付は、荘原コミュニティセンターまでお付けしております。

伊藤 浩様  
(羽根東自治会)  
山根 幸雄様  
(旭町北自治会)  
勝部 徹夫様  
(北防自治会)  
白根 三夫様  
(神庭谷自治会)